

No. 6

婦人の市民意識についての調査

保存資料
婦人課

国立世論調査所
・労働省婦人少年局

まえがき

この調査は婦人の市民意識を高め、その市民活動を促進する目標をもつて行われる第3回婦人週間の開催に當つて、国立世論調査所に依頼して行つたものです。

1951年4月

労働省婦人少年局

目次

1 調査の目的	(1)
2 調査項目	(1)
3 調査方法	(1)
4 調査結果の概要	(1)
(1) 地域婦人会に対する態度について	(2)
(2) 団体加入の状況	(5)
(3) 政治特に選挙について	(6)
(4) 日常の生活態度について	(8)
(5) 政治的関心と婦人会について	(9)
(6) 婦人会と婦人会員について	(18)
5 結果表	(23)

婦人の市民意識についての調査

婦人の市民意識についての調査正誤表

頁	行	正	原字脱字乱丁等
表紙表	表紙3行	婦人	婦人
3	7行	(正しい方なよし)	(今の正しい方なよし)
7	25行	婦人活動といふのは婦人の活動である。	脱 結
13	24行	決定的	決定的
21	8行	市民活動	市民的活動
23	1行	大 節果表	脱 結
23-24	(5) 婦人活動の地位	3 / 頁の節果表の地位の確たる。	乱 丁
30	(3) 項目	慶典休業	慶典休業
33	1行	選挙でとびまはる	選挙でとびまはる
33	4表	つき返事に換える時間	つき返時間
35	4	自由時間毎週別	自由時間別

1. 調査目的

本調査は労働省婦人少年局の依頼により我が国において婦人の市民意識が如何に芽生えつゝあるか、婦人の市民活動の一例である婦人団体活動及び政治特に選挙についての関心、態度を調査して、第三回婦人選闘中に開催される中央婦人問題会議の一資料を提供すると共に、今後の行政施策の参考とするものである。

2. 調査項目

- (1) 地域 婦人会に対する態度について
- (2) 政治特に選挙に対する態度について
- (3) 日常の生活態度について

3. 調査方法

調査期日 昭和26年3月8日より14日まで
 地 域 東京都区内
 対象者 満20才以上60才未満の女700名
 調査方法 無作為抽出法、面接調査
 回 收 593葉(回収率85.2%)

なお本調査はともない婦人会加入者の検討のため某婦人会会員765名に対して同じ調査を行つた。某婦人会の抽出には会員300名以上で東京都区内の都市的性格をもち結成年月日の古いこととを条件とし、その会員名簿より無作為抽出し、面接法を用いた。それと同時に役員に対して郵送法で婦人会についての意見を求めた。

4. 調査結果の概要

婦人選闘は本年で三回実施されることとなるがそれを知つてのもの僅かに17%であり、今回の婦人選闘で更に婦人の地位を高めるための運動を展開して、周知させる必要がある。

第三回婦人協会の重新目標は「婦人の市民意識を高め、その市民活動を促進する」ことであるが、この調査では個人が社会を直接構成しているという自覚や責任感や社会をよくしようという意欲を地域婦人会と政治特に選挙と日常生活態度からうかがうこととした。

(1) 地域婦人会に対する態度について

婦人会を媒体として上記のような市民意識を醸成するが、本調査では婦人会の概念を一応次のようなものに規定した。

- α. 市民意識を高めるために調査上の技術的必要から特定の目的を掲げた婦人会は取り除いた。(例えば少年補習婦人会等)
- β. 婦人がイニシヤチーブをにぎっていること。
- γ. 同じ区や町に住む婦人によりて構成されていること。

以上のような婦人会の必要を認める者は57%であり、その必要である理由は次のようである。(附表参照)

	東京都内の婦人と 100とする	知る者で必要と 認める者/100	未加入者全層 100	加入者全層 認める者/100	加入者全層 100
自分自身のため	24	45	25	24	16
相互扶助のため	5	10	5	5	3
社会に役立つため	19	50	17	55	37
その他	4	5	5	12	18
理由は分からない	5	10	5	4	3

これにより婦人会の必要を認めている24%のものは相互「扶助のため」及び「社会に役立つため」という社会的な立場から認めていることがわかる。

次に婦人会参加の意欲をみると、「続けて入りたい」、「又は入りた」というものが43%となっており、やめたい、入りたくないというものは49%となつてゐる。(附表参照)

更にこれを婦人会の必要である理由と婦人会参加意欲との相関関係によつて見ると、

	計	入りたくない 入りたい	やめたい 入りたくない	分からない
自分自身のため	100	62	35	3
社会的立場より	100	75	24	3
その他	100	67	28	5
わからない	100	7	83	10
どちらでもよい (分からない方がよい)	100	17	69	14

となり、社会的な立場より見るものゝ方が婦人会参加の意欲が強い。この社会的な立場よりその必要を唱え、自分も参加しようとする行動意欲のあるものは東京都内の婦人の18% (附表参照) である。入会しなくない(やめたい)理由としては、

現在入りたくない(やめたい)ものを100とする	
家庭(つとめ)の事情	61
身体上の故障から(老年だからも含む)	6
婦人会は役に立たないから	6
自分の性度として婦人会に合(わり)たくないから	11
自分は婦人会に無関心だから	12
その他	4

となり、家庭(つとめ)の事情が許さないためは入りたくないと言えた者も、そのような事情がなくなった場合には

- 1. はい 58%
- 2. はいらない 16%
- 3. わからない 26%

家庭(つとめ)の事情からのものを100とする。

上のようになる。

これにより、家庭(つとめ)の事情というような自分の意志以外のものが婦人会に参加することを妨げていることがわかる。このことは次で述べる家(まわり)の人の理解、勧めがある場合にははいりたくなの必

(4)

云つた者の中で、はいるという者が53%になることでも推測できよう。

こゝに加入意志を變更させる反対、勧誘に対する変化を掲げると次のようになる。

	未加入者		
	反対された場合	入りたいたく思っているが反対された場合	入るまいと思つて居るが反対された場合
親しい人々に	やめる 7%	入りたいたく 17%	入る 45%
家族に	やめる 8%	入りたいたく 40%	入る 63%
名義だけで加入			入る 52%
	つとまきの間、入つて居るのからないといふもの 100%	入りたいたくと思つて居るもの 100%	入るまいと思つて居るもの 100%

これを見ても、家(まわり)の人々の理解協力が如何に婦人会に対する参加に影響するかがうかがわれる。ところで、果して家(まわり)の人々の理解・協力が現在あるかどうかをみると婦人団体や選挙等でたび廻る場合、家の者の理解はつぎのようである。

	東京都区内の婦人 100	加入者 100	未加入者 100
理解して知らない	47%	45%	48%
理解がある	33%	48%	31%
わからない	20%	7%	21%

更に家庭での気がねがどの程度であるかを見るために、家庭で新聞や雑誌等を読んだり、渡したいと思つ時渡ることには気がねをするかどうかをしらべると、下表のようである。家庭内での気兼ねは比較的少く、これに比べて家庭以外に婦人が出ることは、特に家という枠によつて束縛されている。しかし34% (附表 参照) のものは、以上のような反対勧誘があつても、自分の意志(参加する又は参加しないという意志)を變へない。特に婦人会に入りたいたくと思つる者が態度の変化が下記のように少ない。

	東京都区内の婦人 100	加入者 100	未加入者 100
意見を替へる	20%	18%	20%
意見を替へない	78%	82%	78%
わからない	2%	2%	2%

(5)

	態度の変化がない	態度を變へる
加入者	31	69
未加入者	56	44
	22	78

婦人会に誘われて入つていた。入りたいたくと思つる者は43%であるが、他よりの反対があつても依然

として入つて居ると云う21%の者はその必要性などのように考へて居るかは別として団体活動に積極的に参加しようと思つて居ることはなるであらう。

更に入りたいたくと思つるもの127について、率動的な実行意欲を見ると現在未加入のものでは

他人に呼びかけて婦人会を組織する気持がある	20%	8%
役員になつても良い気持がある	22%	8%

入りたいたくと思つるもの 100 (33%) 未加入者 2100

となり、又現在婦人会に加入して居るもので

現在役員になつて居るもの 13%

過去に役員になつて居るもの 15%

加入者 100

であつた。

東京都の婦人全体で見ると役員・世話役になつた経験があり、又はなつてもよい意志のあるものは10%になる。

(2) 団体加入の状況

現状……本調査が要求するような地域婦人会に世帯内の誰かが加入して居る世帯は73%、調査対象者の加入して居るものは10%である。

又、特殊な婦人会……特定の目的をもつ(例えば少年補習のための母の会等)……に加入して居る者を含めると12%であり、更に婦人会以外の団体加入者(例えば協同組合等)を含めると19%である。

〔拡大〕……現在の婦人会以外に婦人の希望するような婦人会があれば44%が加入しよう。又現在加入したくない意向のものでも知人や

(6)

本人がすいめたならば88%が婦人会員となろう。

【語訳】しかし現在の婦人会以外に婦人の希望するような婦人会があつても知人・家人の反対があれば、加入者は32%に減少する。以上のように婦人会の加入者の増減は、大きな振幅をもつて増減する可能性があると思われる。

(3) 政治的に選挙については

「よい市民」としての一条件である政治的関心について次のような事項を書いたカードを対象者に示し、自分の政治的関心の程度を表現させると、

1. 関心がある。	6%	} 41%	となつているが、次にこれを常識的なテストで験してみると
2. まあ関心がある。	35%		
3. まあ関心がない。	37%	} 59%	
4. 関心がない。	22%		
全部のもの		100とする。	

新聞の支那やワグネル放送や産経等で政治について読み聞かせるか

1. 読む、聞く、20% 2. 余り読まない、聞かない、55% 3. 読まない、聞かない、25%

今年の四月の選挙を用意しているか

1. 長と議員の選挙を準備したもの、44% 2. 何れか一方を準備したもの、37% 3. 知らない、19%

今の内閣まつくしているのは何党か

1. 知れない、63% 2. 知れる、37%

芦田内閣を退けたのは何党か

1. 知れない、37% 2. 知れる、63%

北山内閣を退けたのは何党か

1. 知れない、55% 2. 知れる、45%

北山の部長の名前は何か

1. 知れない、35% 2. 知れる、65%

新知事は何か

1. 知れない、37% 2. 知れる、63%

となり吉田、芦田、北山内閣のうちで組閣した政党を

1. 全部知っているもの、82% 2. 一部知っているもの、22%

3. 一つだけ知っているもの、16% 4. 全部知らないもの、32%

と知り政治の政変に対する知識の程度となる政治に関する知識は50%のものがあつていない。以上のことより70%の者は一応政治について

(7)

で余り関心がないといつてもよいと思われる。しかし選挙に投票したかを見るとき(選挙当時選挙権のあつたものの561名について)

1. 欠かさずした、27%	} 74%	3. 半々、6%	} 26%
2. する時が少し、27%		4. した時が多い、18%	
		6. 全然しない、24%	

となり70%の者が選挙に投票していることとなる。これは政治的関心が選挙に結びつくと考えてそのものほどのような態度で投票するかを次のようにしてみた。

即ち棄権することをおもうかということにより選挙に対する考えかを見るとき以下のようになる。

1. 棄権はわるいからその理由は判りない	16%	} 55%
2. 選挙するようになったから(選挙するようになったから)棄権はわるい	18%	
3. 選挙に立候補する人は病まなにか(選挙に何人も選挙から)棄権はわるい	14%	
4. 棄権といふことばかりはだまし思わぬ(無関心)	7%	} 26%
5. 国民の義務だから	18%	
6. 自分の意見を政治に反映させるためには棄権はわるい	15%	
7. 棄権はわるいと思つた人が居なければ棄権はわるい	12%	
8. その他	1%	
全部のもの		100とする。

これからみると、選挙に対して無関心の7%を除いて、殆んどどのものが選挙に投票はわるいと思つてゐる。しかし選挙する真の態度のわかつていないものが55%あり、政治に自分の意見を反映させようと思つた者は26%となつてゐる。政治的関心のない者が選挙をするというのは、単なる義務感とか、勿体ないという発想からではなからうか。

1. 棄権する方がよい	22%	
2. 自分の感りでする	44%	
3. 自分の感りでするが、それは何らかの勢力を操る	24%	
4. わからぬ	9%	
全部のもの		100とする。

要はどのような場合、家の人が投票する人が状況は如何とうであるか

(8)

という点

1. 家の人は云われぬ程にする	27%
2. 云われぬ通り位はよいせず、心算してよかつたにする	22%
3. あんまり自分の考えでやる(わからない時は影響する)	35%
4. わからない	16%

全部のもの 100 とする。

この二つの表で、自分の考えで投票する者が44%あり、家の人がよいと教えた時にその通りする者が39%となり、これは正統派の経営者人物に対する判断力がなく、他人の考えに影響されて動きやすいものとみられる。

(4) 日常の生活態度について

よい市民として家庭や社会における近代的な個人の確立が要求される「他人の私生活を覗きまわす手はなげ、他人が困っていること、社会とつてわるいことに対して見て見ぬふりをしない」ということを次は観察する。

他人の生活やおこなひはどんな場合でも口出ししない方がよいか。

1. 時と場合によつたらう	27%	68%のものは、他人の生活や行いのついて口出ししようという見持は施薄である。その理由としては
2. まあ口出ししない	35%	
3. 口出ししない	33%	
4. わからない	3%	

しては

1. 他人に理解されたり感情を害したくない	34%	24%
2. 他人は他人、自分は自分(人様のことだから)	35%	24%
3. 自分の性格として嫌だ	18%	9%
4. 口出ししても初さ目がない	4%	2%
5. わからない(たゞよくなり)	14%	10%

他人の行いや生活を口出ししない、まあ口出ししないとする。全部のもの 100 とする。

これより他人の生活と自分の生活とを別個に考えているもの即ち何よりも自分の生活を確立しようと考えているものが22%ある。

(9)

しかし他人の行いや生活でも一旦自分や自分の家庭に迷惑がかかると思われる場合は、

1. 注意する	54%	54%
2. あまり強く云わないが氣を配る(しないもの)に注意する	23%	
3. 余りひどいことなるとは外は成るべく云わないようにする	16%	
4. 黙る	18%	
5. その他	3%	
6. わからない	6%	

全部のもの 100 とする

以上のことによつて一般の人は、他人のことに関しては出来るだけ関係するまいと考えているが、そのことが自分に關心のある事であれば態度が変化する。しかし他人の行いが自分の生活に迷惑をあたえる場合であつても、お互いが話し合つて、自分にとつてなれない社会としようという見持をもたず、出来ることなら我慢しようと思つてものが34%ある。

次に他人の行いで自分の家庭に迷惑がかかることの比較的軽いと思われる場合として、子供が紙芝居のためたづねることを覚えて困る場合、父兄の立場として如何なる態度をとるかを見ると、

1. 紙芝居を見せない	43%	21%
2. 紙芝居を見せはいいけないと注意する	24%	
3. 紙芝居は願ひでよいものをさせる	9%	
4. 父兄が相談したり学校、婦人会に知らせたりして有益なものにする	12%	
5. その他	3%	
6. わからない	9%	

全部のもの 100 とする

これよりみると他人の行いで自分の家庭に迷惑がかかることであつても自分の家のみで解決されるようなことには、消極的な解決策を多くのもはとり、他人の行いに對し積極的に注意して防ぐ。社会的には有益なものとして行くような積極的な解決策をとるのは21%のものである。

(5) 政治的關心と婦人会について

婦人会加入者と未加入者との政治的關心を対比することにより、婦人会の役割を見ることとする。

政治的関心	関心がある	関心がない
婦人会未加入者	100% 40	60
加入者	100% 50	50

となり、婦人会加入者の方が政治的関心のあるものが10% だけ多くなっている。これを更に都内の某婦人会の場合でみると、

政治的関心	関心がある	関心がない
某婦人会加入者	48	52

やはり婦人会加入者の方が政治的関心が高くなっている。

常識テストで以上のことを検定すると次のようになる。

◎新聞の記事やラジオ放送や雑誌等で政治についてよみ、きく、するか。

	計	よむ、きく	余りよみ、きく	よまぬ、きかぬ
婦人会未加入者	100%	21	56	25
加入者	100%	16	66	18
某婦人会加入者	100%	28	50	22

○今年の四月選挙を知っているか

	計	よく知っている	何れか一方を知る	知らない
婦人会未加入者	100%	11	35	54
加入者	100%	11	52	37
某婦人会加入者	100%	24	42	34

○今の内閣をづつづつ知っているのは何党か

	知っている	知らない
婦人会未加入者	100% 62	38
加入者	100% 78	22
某婦人会加入者	100% 71	29

○芦田内閣をづつづつ知っているのは主として何党か

	知っている	知らない
婦人会未加入者	100% 33	67
加入者	100% 35	65
某婦人会加入者	100% 37	63

◎芦田内閣をのくっせのは主として何党か。

	知っている	知らない
婦人会未加入者 100%	54	46
婦人会加入者 100%	58	42
某婦人会加入者 100%	59	41

○以上三内閣をづつづつ政治をいくつ知っているかを見る。

	1つ知っている	2つ知っている	3つ知っている	全然知らない
婦人会未加入者 100%	30	22	15	33
婦人会加入者 100%	32	26	18	24
某婦人会加入者 100%	34	23	18	25

◎此の大臣の名前はどいうか。

	知っている	知らない
婦人会未加入者 100%	35	65
婦人会加入者 100%	27	73
某婦人会加入者 100%	41	59

○都知事は何というか。

	知っている	知らない
婦人会未加入者 100%	39	61
婦人会加入者 100%	48	52
某婦人会加入者 100%	35	65

以上のことより、婦人会に加入している者は一般政治的関心が加入していない者より高い者が多いが、それは婦人会加入者ということによつて高い者が19%近く多いのが、その他の条件によつて——政治的関心のある者の数は諸条件によつて相当違つてくるのは附表に示されているが——高いのが、この10%の差は実は政治的関心を合せている。これを検討するため、加入者と未加入者の他の条件を対出してみる。

年 令	20代	30代	40代	50代
婦人会未加入者 100%	35	35	22	12
婦人会加入者 100%	15	25	26	14
某婦人会加入者 100%	14	36	32	18

(12)

婦人会未加入者よりも婦人会加入者の方が年齢は高くなっている。しかし政治的関心は20-30代が(20代と30代とは変化はない)高く、40-50代は低くなっている(附表参照)から、年齢の差においてこの場合は関係はあまりない。

年齢	10歳未満以下	10代(10代)未満	20代(20代)未満
婦人会未加入者 100%	45	51	4
婦人会加入者 100%	48	50	2
某婦人会加入者 100%	42	51	7

某婦人会加入者の場合は年齢が高く、東京都内の婦人会加入者は未加入者より年齢が低くなっているが、政治的関心は逆に東京都内の婦人会加入者の方が高い。これにより、婦人会未加入者にくらべて加入者の方が政治的関心のある者が多くなっていることには、加入者と未加入者の年齢の相違による影響はあまりないと思われる。

本人の職業	専業主婦のみ	家事と職業	職業のみ	何一つない
婦人会未加入者 100%	57	33	5	2
婦人会加入者 100%	63	34	5	0
某婦人会加入者 100%	63	32	4	1

婦人会加入者は家事のみをやっている者が多く、職業のみをもっている婦人は少ない。しかし、家事のみをする者も、家事と何らかの職業をもっている者も、職業のみの者も、政治的関心ではあまり変化がみられない(附表参照)ので、本人の職業の相違は、加入者と未加入者の政治的関心の相違には影響しないと思われる。しかし、世帯主の職業から見れば決定的な差はあり得る。

項目	世帯主の職業	自営業	専業主婦	専業主婦	専業主婦	専業主婦	その他
婦人会未加入者 100%	4	32	35	14	3	8	4
婦人会加入者 100%	6	35	44	6	0	8	2
某婦人会加入者 100%	0	46	33	5	7	7	7

婦人会加入者は専業主婦と専業主婦の家庭が多く、世帯主の職業が低い。この専業主婦と専業主婦との家庭が未加入者よりも多いことが政治的関心には何らかの変化を与えているのかもしれない。

(13)

東京都区内の世帯主における政治的関心と世帯主の職業との相違をみる。

世帯主の職業	政治的関心	関心あり	関心なし
農、漁、林、業 100%	20	80	
商工業者 100%	39	61	
専業主婦 100%	49	51	
その他 100%	30	70	
農 100%	53	47	
専業主婦 100%	35	65	
その他 100%	43	57	

とされている。これによって世帯主の婦人会未加入者、婦人会加入者、某婦人会加入者の職業別関心として、関心あり、関心なしを計算してみると、次のようになる。

	関心がある	関心がない
婦人会未加入者 100%	40 (40)	60 (60)
婦人会加入者 100%	48 (50)	52 (50)
某婦人会加入者 100%	42 (42)	58 (51)

(14) 世帯主の職業により示される結果

婦人会加入者は職業において政治的関心のある者が決定より高くなっている。婦人会加入者において、実際の関心と推定された関心の差が大きいのは、政治的関心の低い専業主婦の世帯主の多いことである。某婦人会は政治的関心の比較的高い専業主婦の世帯主が多いにもかかわらず、実際の政治的関心が高くなっているのは、世帯主の職業がこの場合における政治的関心の高低に決定的なものではないことを示すものである。

	既婚者			未婚者
	小中高以下の世帯主がある	小中高以上の世帯主がある	世帯主なし	
婦人会未加入者 100%	52	18	14	16
婦人会加入者 100%	74	14	10	2
某婦人会加入者 100%	47	35	13	5

政治的関心のある者は未婚者に多く、既婚者は小中学校以上の教育のみ受けたばかりの者に多く、小中学校以下の学歴のある者と未婚の者は既婚者とは略同しである。未婚加入者は未婚加入者と比較して、既婚者で学歴があるが小中学校に行っている学歴のない者が多いが、政治的関心は高くはなっていない。

生活程度	上	中	下
婦人会未加入者 100%	3	72	25
婦人会加入者 100%	2	70	28
未婚加入者 100%	5	84	11

婦人会加入者には生活程度の高い者が多い。東京都内の婦人会加入者の生活程度より、未婚加入者の方が一般に生活程度が高いが、前述の政治的関心等は、逆に低くなっているから、この場合の要素として生活程度は、政治的関心には重大な影響を及ぼさないのであろうか。

婦人会加入者に対する関心	関心がある	関心がない	わからない
婦人会未加入者 100%	48	31	21
婦人会加入者 100%	45	44	11
未婚加入者 100%	69	32	9

婦人会加入者には婦人会体や選挙ほど関心することに関心のある者が多いが、反対する人も未加入者と同じように多い。政治的関心等もつかわないかは、社会的に判断することに関心が反対であっても、未婚加入者には影響していない。

項目	政治的関心 の有無	参加する 人がない	参加する人が 1人ある	参加する人が 2人以上ある
婦人会未加入者 <small>選挙を行っている世帯 と家事を行っている世帯 を100とする</small>		60	23	17
加入者		68	23	9
未婚加入者		81	16	13

婦人会加入者の方が自分の選挙の参加を促されるものが未加入者よりも多い。

これを婦人会未加入者と婦人会加入者と未婚加入者の別で選挙の

手段をする人により政治的関心のあるものが如何に変わっているかを調べる。

選挙を行っている世帯 と家事を行っている世帯 のうち	婦人会未加入者		婦人会加入者		未婚加入者		東京都区内の婦人	
	関心あり	関心なし	関心あり	関心なし	関心あり	関心なし	関心あり	関心なし
選挙の手段はわからない	20	60	50	50	51	49	41	59
選挙の手段が1人以上	26	64	62	38	41	59	39	61
選挙の手段が2人以上 いる100%	26	64	40	60	48	52	36	64

とわかっており、より選挙の手段の有無を問わず婦人会加入者の方が未加入者よりも関心のあるものが多くなっている。

選挙の手段	非常にある	多少ある	ほとんどない
婦人会未加入者 100	18	45	37
婦人会加入者 100	11	60	29
未婚加入者 100	17	53	30

婦人会加入者は自分の好きなことに使える時間の非常に多いものが決して未加入者比べて多くなく、多少あるものが多く、ほとんどないものが婦人会加入者の割合が少なくなっていることがうかがわれる。

要は東京都区内の既婚者について自分の好きなことに使える時間と政治的関心との相関関係を調べる。

政治的関心 の強さ	政治的関心 の強さ	
	関心がある	関心がない
非常にある 100%	59	41
多少ある 100%	42	58
ほとんどない 100%	32	68

となっている。上記の婦人会未加入者、婦人会加入者、未婚加入者の自分の好きなことに使える時間があるかどうかによって、政治的関心の有無を計算してみると、

(16)

婦人会加入	政治的関心	関心がある	関心がない
婦人会未加入者	100%	41 (40)	59 (60)
婦人会加入者	100%	41 (50)	59 (50)
某婦人会加入者	100%	42 (58)	58 (52)

註()内は調査結果より出たもの

にはると推定されるが、実際の政治的関心は、婦人会加入者、某婦人会加入者の場合は著しく実際のほうが高くなっている。前述したように、婦人会未加入者と婦人会加入者との場合は、これらの差は政治的関心のあるものを10%未満しか差を占めない影響はみられない。そこで、この差は、たゞ婦人会に加入するということのみの相関とばかりではなからうか。

次に、婦人会に加入することが政治的関心と如何に必ずつづくかを調べることにする。婦人会に加入している人は、上述のような各階層の政治的関心のある人を構成されているのであるから、これを未加入者のみで見ると、婦人会の必要性と政治的関心との相関々係は

政治的関心の程度	婦人会の必要性について	婦人会はあつた方がよい	婦会はどこでもよい(はいがよい)	わからない
1. 政治的関心がある	100%	85	15	0
2. 政治的関心がまあある	100%	68	19	13
1 + 2	100%	72	17	11
3. 政治的関心がまあない	100%	52	28	18
4. 政治的関心がない	100%	31	25	44
3 + 4	100%	46	26	28

となり、政治的関心の高い人ほど婦人会の必要性を認めている。

又、婦人会に対する加入意欲と政治的関心との相関々係は、

政治的関心	加入意欲	加入したい	加入したくない	わからない
1. 政治に関心がある	100%	73	24	3
2. 政治に関心がまあある	100%	48	46	6
1 + 2	100%	52	43	5
3. 政治に関心がまあない	100%	33	61	6

(17)

4. 政治に関心がない	100%	21	64	15
3 + 4	100%	28	62	10

となり、政治的関心の高い人ほど加入したい希望をもちている。

次に、このことが婦人会加入者の政治的関心を高めている理由であるかどうかを検討することにする。今婦人会に加入したい意向のあるものと、政治的関心との相関々係を見ると

婦人会加入	政治的関心	関心がある	関心がない
婦人会に加入しない者	100%	55	45
婦人会加入者	100%	50	50

となり、加入したい意向のものだけが婦人会に加入しているならば婦人会加入者の政治的関心のあるものは現在より高くなるのではなからうか。

そこで、加入の動機を調べて見ることにする。

婦人会加入	加入の動機	自分から望んで加入した	誘われて加入した	おつきあひで加入した	入会する目的が不明である	その他
婦人会加入者	100%	18	32	29	19	2
某婦人会加入者	100%	13	52	20	14	1

となっており、加入したいという希望で入会したものは意外なく、過半数のものはそのような希望はなくて入会している。

はた婦人会加入年数と政治的関心とについて某婦人会について見ると、

婦人会加入年数	政治的関心	ある	ない
1年以下	100%	43	57
2年	100%	49	51
3年以上	100%	50	50

となり、婦人会に参加する年数を経るに従つて政治的関心をもつ者が多くなるのではないかと思われ、これを参考までに挙げておく。

但し東京都区内の婦人における調査について現在調査までに既述した者を見ると、

	現在加入している者	現在は脱落している者
終戦時から現在までに加入した経験のある者 100%	67	31

となっており、この傾向が某婦人会においてもあるならば、加入年数を経るに従って政治的関心をもつていない者が関心をもつようになるとは一概には言えない。これは某婦人会の場合で見て、

	現在加入している者	現在婦人会に加入していない者
某婦人会に加入している者、しとことのある者 100%	51	19

となっているが、これには他の婦人会にかつらる者や、会員名簿にはあるが本人は加入していないと言つた者を除き、加入しなかったことを意識し、その後何らの婦人会にも加入していない者のみを脱落者と見做した。

6) 婦人会と婦人会員について

婦人会と政治的関心との関係をみると、婦人会加入者は未加入者と比べて政治的関心のある者が多く、又未加入者の中でも政治的関心のある者は婦人会の活動性を認め、加入しない意向をもっていることがわかる。

婦人会がこのような政治的関心のある者に支持されているならば、現在婦人会は市民運動を行える筈ではなかろうか。しかし実際は婦人会の運営の現状は十分なものは言い難いのではないか。それは第一に婦人会の名称を知っているかを尋ねると、

	知っている	知らない
婦人会加入者 100%	65	35
某婦人会加入者 100%	55	45

となり、自分の所属している婦人会の名称を知っていない者も相当数いることがわかる。

次に、婦人会の事業を誰が決定するかを問うて、その批判を見る

	役員でできる				純会である	役員にのりし、議決できる	わからない
	それより	仕方ない	わるい	別に何とも思はない			
婦人会加入者 100%	19	5	18	10	11	5	29
某婦人会加入者 100%	23	10	5	14	6	3	36

となり、ここで役員のみが婦人会の事業決定することに不満をもっている者が見られ、事業決定の方法がわからない者も30%前後あることは、婦人会と会員との遊離があるのではなかろうか。

更に、役員というものをどのようにして決めようと思つておられるかを

	選挙による	一部の者の推薦による				選挙と推薦による	わからない
		よい	仕方ない	わるい	別に何とも思はない		
婦人会加入者 100%	23	10	5	10	8	0	37
某婦人会加入者 100%	18	3	11	5	4	1	37

となり、役員の選定方法のわからない者が事業決定の方法と同様に多い。

このように、事業決定の方法も役員を選出しない者が相当あるのは何故であろうか。

婦人会の会合の開かれる機会があり、そこに参加すれば、そのようはことははっきりわかると思われれるので、次に会合について見る。役員だけの会合はあるか

	ある	あるらしい	ない	あるらしい	わからない
婦人会加入者 100%	32	34	2	5	27
某婦人会加入者 100%	23	45	0	2	30

会員の会合はあるか

	ある	あるらしい	ない	あるらしい	わからない
婦人会加入者 100%	34	16	19	11	20
某婦人会加入者 100%	39	17	11	13	20

婦人会員であるものが当然知る由はならない会員会合の場合にはあ

(20)

いても20%の者が知っていない。会合があるという者について、会合に出席したかどうかを見ると、

	いつも出席する	出席する時が多い	出席する時と半々	出席する時が少ない	全然しない
婦人会加入者で会合があるといった者 100%	17(6)	17(6)	4(2)	25(10)	37(15)
某婦人会加入者で会合があるといった者 100%	16(6)	7(4)	6(3)	12(5)	57(23)

注()内の数字は会員全体を100%としたもの

となり、会合があることを知っていても会合に全然出席しない者が多い。

会合に出席したことがある者について意見の発表をするかどうかを見ると、

	ある	ない
婦人会加入者で会合に出席したことがある者 100%とする	53(13)	47(11)
某婦人会加入者で会合に出席したことがある者 100%とする	39(9)	61(15)

注()内の数字は会員全体を100%としたもの

となり、半数の者は出席しても自分の意見を発表していない。

以上のことは婦人会員が婦人会と現在遊離しているためであって、会員が現在の婦人会の必要性を認めていることは次のことである。

	必要はない	大して必要ない	わからない
婦人会加入者 100%	52	37	11
某婦人会加入者 100%	41	36	23

では、婦人会と婦人会員が遊離しているのはどうしてであろうか。これを一応某婦人会の役員の見解を聞くこととする。役員27名のうち、地区的な組織をもつて果たして会員相互の連絡を図ることとか、会員全部が真り、統一のまとまりを婦人会爭取を行わなければならないといった婦人会と一般会員とのつながりを案外にしなければ

(21)

らばいいという意見をもつ者が16名ある。

更に有眼階級の会合にはならないようにしなければいいという意見をもっているものが4名ある。

その他、婦人会員が婦人会に対して遊離している原因として家業的仕事に言及している者が2名ある。又、会員の集まりについて言っている者は5名である。

以上のように、婦人会と一般会員との連絡の強化、その組織は現在の婦人会がより一層市民的活動を活発にする重要な問題ではないかとうかがわれる。

(B) 婦人会の必要性について

(52) どころで、一般的に云つて、何々区(市)婦人会とか何々町婦人会とかいふような婦人会と云ふものは、なくてもよいかと思ひますが、あつた方がよいと思ひますか。

	あつた方がよい	どつちもよい(両方とも)	あつた方がよい
総郡区内の婦人100%	57	27	21

1. 年齢別

年齢	東京都区内婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者		
	あつた方がよい	どつちもよい	わからぬ									
20代	60	17	23	60	17	23	67	22	11	37	24	17
30代	58	25	20	53	27	20	68	14	18	63	22	13
40代	40	24	16	37	24	19	43	12	13	77	18	10
50代	47	25	28	42	27	27	56	11	33	62	14	21

2. 未婚婦人及び子供の有無別

	東京都区内婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者		
	あつた方がよい	どつちもよい	わからぬ									
結婚して子供あり	58	23	19	54	20	19	65	13	22	64	20	16
結婚して子供なし	49	25	26	46	24	28	78	22		67	19	14
未婚	66	18	16	66	18	16	67	16	17	71	17	10
その他	54	20	26	53	21	26	100	0	0	95		25

3. 家族の態度別

(あなたか婦人会や遊学などでとほ廻るとすると家の人はどう思ひますか)

	東京都区内婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者		
	あつた方がよい	どつちもよい	わからぬ									
賛成	56	24	18	55	26	19	71	14	15	66	22	12
賛成しない	43	17	20	44	17	19	60	17	23	69	15	16
別な意見	44	25	31	44	26	30	100	0	0	60	13	27

4. 自由時間持帰別

(あなたの好きなことに使える時間ほあひませんか)

	東京都区内婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者		
	あつた方がよい	どつちもよい	わからぬ									
希望あり	55	21	14	62	23	15	100	0	0	61	21	18
希望なし	50	23	19	56	24	20	65	16	16	44	16	16
別な意見	51	22	27	51	23	26	56	16	28	59	22	21

5. 世帯主職業別

世帯主職業	東京都区内婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			兼婦人会加入者		
	あつた方がよい	まああつた方がよい	わからない									
農林業	48	20	32	50	23	27	53	0	47	0	0	0
職工業	57	33	20	57	23	20	57	18	23	0	21	8
無業者	61	21	18	58	23	19	60	15	6	59	19	24
学生	53	18	24	58	19	23	55	0	25	62	12	25
自由業	53	29	18	58	29	13	0	0	0	22	18	0
無職	45	24	31	46	25	29	40	20	40	44	14	22
その他	38	38	24	35	40	25	100	0	0	0	100	0

6. 学歴別

学歴	東京都区内婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			兼婦人会加入者		
	あつた方がよい	まああつた方がよい	わからない									
小学校以下	48	24	28	46	25	29	60	18	22	54	24	20
中(高)校	53	22	25	41	23	36	58	13	29	46	13	41
大学(中退)	79	13	8	82	8	10	0	100	0	0	18	82

7. 本人職業別

本人職業	東京都区内婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			兼婦人会加入者		
	あつた方がよい	まああつた方がよい	わからない									
専業主婦				56	23	21	52	15	33	66	18	16
パートタイム	56	24	20	56	26	18	57	14	29	0	19	11
無職	50	23	27	48	24	28	100	0	0	50	33	17
その他	45	8	47	46	8	46	0	0	0	50	0	50

8. 生活程度別

生活程度	東京都区内婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			兼婦人会加入者		
	あつた方がよい	まああつた方がよい	わからない									
上	48	19	33	46	18	36	100	0	0	100	0	0
中	58	23	19	56	26	18	68	15	17	66	18	16
下	51	21	28	50	22	28	63	12	25	58	33	9

(A) 調査全般について

(1) (加入者に) この会(地域 婦人会)はぜひ必要だと思いますか、それとも大して必要はないと思いますか。

	ぜひ必要	まああつた方がよい	大して必要はない	わからない
婦人会加入者 100%	18	34	37	11
兼婦人会加入者 100%	14	25	34	27

(2) 一般的に云って、何々区(市)婦人会とか何々町婦人会とかいうような婦人会というものは、なくてもよいと思いませんか、あつた方がよいと思いませんか、(前問で大して必要はない、わからないものについて同問する。)

	あつた方がよい	まああつた方がよい	大して必要はない	わからない	該当せず
婦人会加入者 100%	12	3	12	8	65
兼婦人会加入者 100%	20	6	13	6	55

(3) (未加入者に) 一般的に云って、何々区(市)婦人会とか何々町婦人会とかいうような婦人会というものはなくてもよいと思いませんか。

	あつた方がよい	場合によってはあつた方がよい	どちらでもよい	ない方がよい	わからない
未加入者 100%	46	10	14	9	21

(4) (あつた方がよいのは) どうしてですか。
(1) 婦人会(女子青年団)はどんなことをするとよいと思いませんか。
(1)でぜひ必要又はまああつた方がよいと答えたものに

	婦人会(青年団)の活動(社会奉仕)	親睦、相互扶助	社会生活(社会奉仕)	その他(健康、自衛、防犯)	わからない
婦人会加入者 (100%の回答者)	22	6	60	6	6
兼婦人会加入者 (100%の回答者)	51	11	34	19	7

(2) (2)であつた方がよい又は場合によってはと答えたものに

	婦人会(青年団)の活動(社会奉仕)	親睦、相互扶助	社会生活(社会奉仕)	その他(健康、自衛、防犯)	わからない
婦人会加入者 (100%の回答者)	30	0	40	30	0
兼婦人会加入者 (100%の回答者)	23	14	10	19	34

(3) (3)であつた方がよい、場合によってはと答えたものに

(26)

未加入者 (全7名がよい割合に上った)	自分のためだけ (3名、料理、町会)	親族、酒目取柄	社会に役立たい	その他 (他に個人関係)	分らない
	45	10	30	5	10

(5) (加入者に) あなたは今後ともずっとこの会に入っているつもりですか。それとも自分の都合で退会するつもりですか。或いはやめたいとは思っていませんか。

	ずっと入っている	自分の都合で退会	やめたい	分らない
婦人会加入者 100%	66	19	2	13
未婦人会加入者 100%	57	25	7	11

(6) あなたは婦人会に入りたいと思いませんか。(未加入者で婦人会はあった方がよい。どちらでもよい。分らないと答えた者にさく)

	入りたい	入らない	入りたいが条件あり	分らない	婦人会はあった方がよい
婦人会加入者 100%	22	16	29	16	8
未婦人会加入者 100%	22	16	29	16	8

(7) (加入者で現在の婦人会にずっと入っている。自分の都合で退会する。分らないと答えた者に対して)

イ もし今あなたの親しい方が会をやめられるような場合にはあなたはどうしますか。
ロ ではもし家(まわり)の人が会をやめるおそれがある場合には、あなたはどうしますか。(やめたいものに対して)

ハ もし今あなたの親しい方が会をやめないように言った場合にはあなたはどうしますか。
ニ もし家(まわり)の人が会をやめないように言った場合にはあなたはどうしますか。
ホ 名前だけでも入って下さいと頼まれた場合にはどうしますか。

(未加入者で婦人会に入りたいものに対して)

イ もしあなたの親しい人(会など)入らない方がよいとされた場合、あなたはどうしますか。

ロ もし家(まわり)の人が会に入らない方がよいとされた場合、あなたはどうしますか。

ハ もし今あなたの親しい方が会に入らないうちに退会されたらどうしますか。

ニ もし家(まわり)の人が会に入るようにすすめられたらどうしますか。

ホ 名前だけでも入って下さいと頼まれた時はどうしますか。

	自分の意志(AVELL IN THE GO) 或は	自分の意志を述べない
婦人会加入者 100%	69	31
未加入者 100%	65	35
東京都区内の婦人 100%	66	34
未婦人会加入者 100%	66	34

(8) あなたは婦人会同というのを御存知ですか。

	1. 知っている	2. 知らない
婦人会加入者 100%	24	76
未加入者 100%	16	84
東京都区内の婦人 100%	17	83
未加入者 100%	19	81

(27)

(9) 婦人会に対してどのような態度をとるか。(調査員判断)

	婦人会に肯定的な 積極的な態度を とっている	婦人会はあつた方が よいが積極的な態 度をとっている	婦人会はよいが 積極的でない	婦人会に無関 心なものの
東京都区内の婦人 100%	21	32	22	18
婦人会加入者 100%	12	47	10	31
未加入者 100%	13	46	11	30
未加入者 100%	19	42	14	25

(10) あなたは新聞を読んで居ら (ウ) ラヂオは聞いて居られますか。

東京都区内 の婦人 100%とする	毎日読む	時々読む	よまないと (あめい)	東京都区内 の婦人 100%とする	毎日聞く	時々聞く	きかない (ない)
	67	24	9		65	23	12

(12) あなたは新聞の記事やラヂオ放送や雑誌などで、政治について読まれたり、聞かされたらどう感じますか。

東京都区内の婦人 100%とする	読む、聞く	おもしろい、聞かせたい	よまないと きかない
	20	55	25

(13) あなたは政治に関心をもちますか。(提示) あなたの場合は他の方と比べて、この四つのうちのどれにあたるでしょうか。

東京都区内の婦人 100%とする	関心がある	まあ関心がある	余り関心がない	関心がない
	6	35	37	22

(14) 選挙についていろいろお伺いしたいのですが、今年四月に都議会選挙が行われるのでしょうか。

東京都区内の婦人 100%とする	長官と議員(区長と議員)を区別する	何れか一方のみ(区長)	知らない
	11	37	52

(15) 今迄いろいろ選挙が行われてきた訳ですが、あなたは投票されなかつたことはありませんでしたか。一次か二次投票されましたか。

東京都区内の婦人 100%とする (但し選挙区別)	欠かさず	する時が多い	しない時が多い	半々	する時が多い (但し選挙区別)	全然ない
	47	27	13	6	6	6

(16) どういう事情で投票されなかつたのでしょうか。家庭(まわり)の都合で行かれましたか。

東京都区内の婦人 100%とする	理由不明	家庭(まわり)のため	自分が病弱のため	誰に投票するかわからない	関心なし	選挙事務の不備	その他
	1	37	15	26	9	2	8

(28)

(17) どうして投票されなかったのですか。家庭(まわり)の都合で
行かれなかったことはありませんか。

東京都区内の婦人で 全然選挙をしなかつ た者を100%とする	選挙権なし	職員の都合	病気のため	関心なし	その他	不明
	40	20	2	23	13	2

(18) 立候補者の意図や考え(政見)をどうに思ったり、お聞きに当たったりしたことはありませんか。

東京都区内の婦人で 全然選挙をしなかつ た者を100%とする	ある	ない	東京都区内の婦人で 全然選挙をしなかつ た者を100%とする	ある	ない
	30	70		18	82

(20) あなたは今年選挙する人を定めるのに選挙によってむづかし
かつた選挙や仕事かつた選挙がありますか。

東京都区内の 婦人で選挙した ことのある ものを100%とする	比較的むづ かしいもの が多い	比較的むづ かしいもの が少ない	両者の区 別したもの	特別にむづ かしいもの が多い	特別にむづ かしいもの が少ない	どちらとも 区別しない	わからない
	16	1	16	23	18	20	6

(21) 比較的むづかしかつたのはどういつた選挙でしたか。

比較的むづかしかつた 選挙を感じたことのある 者を100%とする	総選挙	地方選挙	特別な選挙	不明
	23	5	65	7

(22) 比較的むづかしかつたのはどういつた選挙でしたか。

比較的むづかしかつた 選挙を感じたことのある 者を100%とする	総選挙	地方選挙	特別な選挙	不明
	38	47	10	5

(23) 棄権するということ。あなたはどの意思ですか。どうしてで
すか。

東京都区 内の婦人 を100%と する	棄権はあ りない	選挙のよ うになつ たが、立 候補者の 情報不足	国政選挙	自分の考 えを述べ る暇がな い	誰かか れれば 棄権した りない	その他	棄権には 何も考へ ない
	16	18	78	77	73	13	7

(24) 誰に投票してよいかわかりないうち、棄権しないうちで自分の思
いで投票するより外仕方がないと思ひますが。

東京都区内の婦人 を100%とする	棄権はあ りない	どう思 う	誰かか れれば 棄権した りない	不明
	22	45	24	9

(29)

(25) 誰に投票してよいかわかりないうち、あなたの長(まわり)の人
が「こういう人に投票するとよい」と云われた場合、あなたはど
うしますか。

東京都区内の婦人 を100%とする	家人の通り	そのまゝ言 われた通り	自分の考えで 判じない
	39	22	35

(26) 今日本であなただが、一番問題を懸つて居られるのはどんな
ことでしょうか。

戦争	用度不足	満員	労働問題	主権問題	税金問題	憲法と 政治問題	憲法と 経済問題	その他	わからない
27	4	21	7	2	4	4	5	8	18

(27) 今の内閣をつくらせているのは(28) 芦田内閣をつくらせているのは主
何党ですか。どうして何党でしたか。

東京都区内の婦 人を100%とする	知っている	知らない	東京都区内の 婦人を100%とする	知っている	知らない
	69	37		33	67

(29) 片山内閣をつくらせているのは主として何党でしたか。

東京都区内の婦人 を100%とする	知っている	知らない
	55	45

(30) 三つの内閣を組織した政見を幾つ持っているか。

東京都区内の婦人 を100%とする	一つ	二つ	三つ	知らない
	16	22	30	32

(31) 家族数

東京都区内 の婦人 を100%と する	1人 世帯	2人 世帯	3人 世帯	4人 世帯	5人 世帯	6人 世帯	7人 世帯	8人 世帯	9人 世帯	10人 世帯以上
	5	9	15	19	14	12	11	6	2	5

(32) 年齢

東京都区内 の婦人 を100%と する	20代	30代	40代	50代
	31	34	22	13

(33) 学歴

東京都区内 の婦人 を100%と する	小	中	高	大
	45	51	4	

(34) 棄権の理由に於ける居住年数

東京都区内の 婦人を100% とする	1年以下	2~3年	4~5年	6~10年	11~20年	21年以上
	21	19	19	13	16	12

(30)

(35) 世帯主職業

東京都区内における世帯主を100%とする	農林	商工業	運輸通信	新務者	自由業	無職	その他
	4	32	36	13	3	8	4

(36) 本人職業

東京都区内における職人を100%とする	家事のみ	家事とその他	その他のみ	なし
	57	33	8	2

(37) 世帯主役職

東京都区内における職人を100%とする	あり	なし
	6	94

(38) 本人役職

東京都区内における職人を100%とする	あり	なし
	1	99

(39) 世帯主との続柄

東京都区内における職人を100%とする	妻	直系等属	本人	その他
	73	14	8	5

(40) 結婚及び子供の有無

東京都区内における職人を100%とする	結婚で小学生以下の子あり	結婚で小学生以上の中の子あり	結婚で子供がない	未婚
	55	14	13	16

(41) 家事の手伝いをする人が居りますか、何人ですか。

本人の職業で家事をやっているもののうち妻と世帯主を100%とする	1人	2人以上	なし
	23	7	70

(42) あなたの好きなことに従える時間はありますか。

東京都区内における職人を100%とする	非常にある	多少ある	殆んどない
	17	47	36

(31)

(43) あなたが専ら団体や選挙などで活動するとしたら、その人はどう思いますか。

東京都区内の職人を100%とする	賛成	賛成しない	知らない
	47	33	20

(44) イ、あなたが新聞や雑誌などを購読する時、家人に気が付くことはありませんか。

ロ、あなたは、読みたいと思う時、人に気が付かずに自由に読めますか。

東京都区内の職人を100%とする	読みたいものがある	読みたいものがない	わからない
	20	29	2

(45) 比叡の区(市)長さんのお名前は、(46) 都(県)知事は、何というのですか。

東京都区内の職人を100%とする	知っている	知らない
	36	64

東京都内の職人を100%とする	知っている	知らない
	37	63

(47) イ、あなたは他人の生活や行いについて、どんな場面でお話ししない方がよいと思いますか。

東京都区内の職人を100%とする	時と場合によります	全部お話ししない	お話ししない	お話しする
	107	35	33	3

ロ、何故ですか。

(お話ししない理由を複数回答)	人の生活や行いについてお話ししない方がよい	お話しする方がよい	お話ししない方がよい	お話しする方がよい	お話ししない方がよい	お話しする方がよい	お話ししない方がよい
	22	11	3	25	19	13	14

(48) あなたやあなたの家族に迷惑がかけられる場合はどうでしょうか。

東京都区内の職人を100%とする	迷惑がかけられる	迷惑がかけられる可能性がある	迷惑がかけられない	その他	知らない
	34	23	18	18	8

(49) 子供が成長のためにあるべきことをおぼえておく場合、若しあなたがその子の父兄だったらどうしますか。

加入者未加入者を100%とする	地元の会	注意のみ	たのんでおぼえておく	父兄や教師に頼む	その他	分からない
	23	24	10	13	3	7

(50) 生活態度

加入者未加入者を100%とする	上	中	下
	3	75	22

(51) 都人会が社から無附会や補助を受けることをどう思いますか。

	よい	賛成しない	悪い	分からない
都人会加入者100%	31	19	21	29
某会加入者100%	23	27	20	28

(32)

(C) 婦人会に対する参加意欲について

(53) 未加入者にあつたは(正式に)婦人会に入りたいと思いませんか。

婦人会未加入者100%	入りたい	入りたくない	わからない
	38	54	8

(54) 加入者にあつたは今は彼ともおつとこの会に入つておるつもりですが、それとちがひの間入つておつておるつもりですか、或いはやめたいと思つておられますか。

加入者100%	おつと入つておる	おつと入つておる	やめたい	わからない
	66	17	2	13

東京都区外婦人100%	入りたい、おつと入つておる	入りたくない、やめたい	わからない
	63	49	8

1. 年令別

年令	東京都区外の婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者				
	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない		
20代	46	49	7	50	43	7	56	44	0	0	37	44	13	4
30代	42	48	10	46	46	7	68	11	3	18	66	20	2	12
40代	44	49	7	50	44	6	76	13	0	12	60	21	8	11
50代	39	59	8	47	53	9	56	38	0	11	43	28	14	10

加入者、未加入者及び都区内婦人の年令を100%とする。

2. 未婚者及び子供の有無別

	東京都区内の婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者				
	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない		
未婚者	44	47	9	38	54	8	65	12	2	15	27	33	6	10
子供あり	39	54	7	33	50	17	67	23	0	0	59	19	8	14
未婚者及び子供あり	44	48	8	41	53	6	66	17	3	19	67	19	7	0
未婚者及び子供なし	39	53	8	39	53	9	0	100	0	0	100	0	0	0

(33)

3. 家族の態様別(個人団体や選挙などとび選ぶ事に家人がどう思ふか)

	東京都区内の婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者				
	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない		
専業主婦	42	51	7	38	44	17	64	18	4	14	62	28	8	12
パートタイム	51	40	9	56	43	6	67	26	0	13	69	19	4	8
専業主婦及びパートタイム	27	61	12	6	0	12	75	25	0	0	47	29	13	13

4. 自由時間有無別(好きな事に使える時間がありますか)

	東京都区内の婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者				
	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない		
有	46	40	14	44	43	13	71	0	0	27	71	11	7	11
無	48	46	7	44	52	7	67	22	3	8	62	24	7	7
不明	34	59	7	30	44	6	61	22	0	11	41	38	8	16

5. 世帯主職業別

職業	東京都区内の婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者				
	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない	入りたい	おつと入つておる	わからない		
専業主婦	32	52	16	37	52	10	67	0	0	32	0	0	0	0
パートタイム	41	55	4	36	40	2	64	18	9	23	56	27	5	12
専業主婦及びパートタイム	51	43	6	46	43	7	74	18	4	4	62	28	7	13
専業主婦及びパートタイム及び自由業	36	51	13	34	54	12	28	52	0	28	75	0	26	0
自由業	41	47	12	31	39	12	0	0	0	0	73	18	7	0
専業主婦及び自由業	35	55	10	27	62	11	40	40	0	0	64	22	7	7
その他	33	59	10	30	60	10	100	0	0	0	0	100	0	0

東京都区内の婦人、婦人会未加入者、婦人会加入者、某婦人会加入者、世帯主職業を各々100%とする。

6. 学別

学別	東京都区内の婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者			
	入りた	なからい	わからい	入りた	なからい	わからい	入りた	なからい	わからい	入りた	なからい	わからい	
小中以下	35	54	11	27	41	10	67	20	0	13	61	10	7
小中(中)	48	46	6	52	51	6	68	16	3	13	63	32	5
高専以上	63	33	4	61	35	4	0	100	0	0	64	18	0

7. 職業別

職業	東京都区内の婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者			
	入りた	なからい	わからい	入りた	なからい	わからい	入りた	なからい	わからい	入りた	なからい	わからい	
専業主婦	44	46	10	37	62	9				66	24	9	12
専業主婦以外の職	42	50	6	29	64	5	71	19	0	10	60	29	4
その他	22	44	4	23	67	9	100	0	0	0	60	17	16
なし	21	34	15	31	52	19	0	0	0	0	100	0	0

8. 生活程度別

生活程度	東京都区内の婦人			婦人会未加入者			婦人会加入者			某婦人会加入者			
	入りた	なからい	わからい	入りた	なからい	わからい	入りた	なからい	わからい	入りた	なからい	わからい	
上	56	42	0	50	47	0	100	0	0	0	75	25	0
中	26	46	0	21	50	7	66	29	0	11	66	26	8
下	28	61	11	26	74	10	63	0	100	26	38	50	12

(55) (婦人会の必要性の理由と婦人会参加意欲)

必要性の理由	東京都区内婦人会100%とする		
	入りた	入りたくない	わからない
自分自身のため	15	8	1
社会増進のため(社会的)	18	6	1
その他	2	1	0
わからない	0	4	1
どちらでもいい(どちらでも可)	7	30	6

(D) 政治的関心について

(56) あなたは政治に関心をお持ちでしょうか。(指示)あなたの場合他の方に比べてこの四つのうちどれにあたるでしょうか

- 1. 関心がある
- 2. まあ関心がある
- 3. あまり関心がない
- 4. 関心が低い

(東京都区内の婦人について)

1. 年令別

年令	関心がある	まあ関心がある	あまり関心がない	関心が低い	合計	関心あり	関心なし	合計
20代	6	40	38	16	100%	46	54	100%
30代	7	39	34	21	100	46	54	100
40代	6	27	41	24	100	33	67	100
50代	8	20	33	39	100	28	72	100

2. 未婚者及び子供の有無別

未婚者	関心がある	まあ関心がある	あまり関心がない	関心が低い	合計	関心あり	関心なし	合計
未婚者(専業主婦以下の子あり)	7	35	37	21	100%	42	58	100%
専業主婦以外の職以上の子のみ	10	22	34	34	100	32	68	100
既婚者(子あり)	6	37	29	19	100	42	58	100
未婚者	4	44	34	18	100	48	52	100

3. 家族の態度別

(本人の態度や思想をとりまわることに対する家人の態度)

家人の態度	関心がある	まあ関心がある	あまり関心がない	関心が低い	合計	関心あり	関心なし	合計
家人が反対	7	23	41	19	100%	30	70	100%
家人がすすめる	8	42	34	16	100	50	50	100
わからぬ	3	26	30	41	100	29	71	100

4. 自由時間別

(自分の好きな事につかえる時間)

自由時間	関心がある	まあ関心がある	あまり関心がない	関心が低い	合計	関心あり	関心なし	合計
非常にある	11	48	28	13	100%	59	41	100%
多少ある	7	36	38	20	100	43	57	100
ほとんどない	4	27	27	42	100	31	69	100

(36)

5. 世帯主職業別

世帯主職業	両心がある	片心がある	片心ない	両心ない	合計	両心あり	両心なし	合計
農業	4	76	22	48	100%	20	80	100%
商工業	7	32	54	25	100	37	61	100
公務員	7	42	37	14	100	47	51	100
労働者	5	26	37	31	100	30	70	100
自由業	6	47	35	12	100	53	47	100
無職	6	27	41	24	100	35	65	100
その他	0	23	33	24	100	43	57	100

6. 学歴別

学歴	両心がある	片心がある	片心ない	両心ない	合計	両心あり	両心なし	合計
小学以下	4	24	34	37	100%	28	72	100%
中学	8	41	37	12	100	47	51	100
高等学校	4	27	27	0	100	71	29	100

7. 本人職業別

本人職業	両心がある	片心がある	片心ない	両心ない	合計	両心あり	両心なし	合計
専業主婦	6	34	37	22	100%	37	61	100%
専業主夫	7	34	35	24	100	41	59	100
その他	7	34	37	20	100	41	59	100
合計	38	64	8	0	100	72	28	100

8. 生活様式別

生活様式	両心がある	片心がある	片心ない	両心ない	合計	両心あり	両心なし	合計
上	17	41	22	0	100%	78	22	100%
中	7	37	35	25	100	43	57	100
下	4	24	34	38	100	23	77	100